隙間ない対話で仲間を守ろう!

未加入の仲間にも寄り添う声掛けを大きく広げよう!

けんせつ
東京土建のホームページ　http://www.tokyo-doken.or.jp/
印刷部数112100部（購読料は組合費に含まれています）
年間購読料1800円（定価50円）

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971（代表）
FAX 03(5332)3972
発行人・編集人
三木 勉

秋の拡大月間 9～10月
仲間の窮状を聞き取り 支援策につなげよう!

東京土建は、10月末まで「秋の拡大月間」に取り組んでいます。今年の秋の拡大月間は、コロナ禍だからこそ、全ての困っている仲間に寄り添い、仲間を救う行動をすすめます。仕事が減った、生活に困っている、コロナで現場が休工になっても補償がないなど、困っている仲間がいたら、役員や組合事務所にご連絡ください。各支部では、仲間の実態を聞き取り、仲間の窮状を自治体や議員に伝え、議会を動かし各自治体の支援策の創設へと繋げていきます。

また、国の月次支援金、東京都中小企業者等月次支援給付金を知らない仲間も、多くいます。本部・支部のHPやSNS等でも情報発信していますが、群会議をはじめ休憩時間などでも未加入の仲間に伝えましょう。「相談は東京土建」の声を現場や地域で大きく広げ、東京土建の仲間を増やし、仕事確保やコロナ支援・生活保障に繋げていきましょう。

看板を設置

仲間を増やすことが コロナ支援策や 賃上げにつながります

建設業の倒産は、飲食業に次いで2番目の多さになっています。コロナの影響で困っている仲間が多くいます。こういった仲間に相談対応し、声を集め、国や自治体に支援策を作らせ、困っている仲間を救うのが、東京土建の役割です。東京土建の運動を、未加入の仲間や地域に広く発信することが、賃上げや労働条件の改善などに繋がります。

チラシ配布を手伝える、看板を立てられる、支援金を知らせるなど出来ることの協力が、建設産業を変える力になります。建設産業で働く全ての仲間を救い、要求を叶える運動をすすめましょう。

秋の拡大月間中の各キャンペーン

❶国保組合50周年キャンペーン
❷共済推進活動
❸総連補助活用のCCUS技能者無料登録料キャンペーン
　詳細型4900円を補助
❹総連補助活用の見える化評価手数料支援キャンペーン
　11000円を上限に補助
❺後継者アンケート

国保料減免の相談を受け付けています

新型コロナウイルス感染症により生活が著しく困難になった方を対象に、国保料の減免を行っています。免除には一定の要件がありますので、所属支部へご相談ください。

建設キャリアアップシステム

CCUSキャッシュバック

①CCUS技能者登録料4900円（詳細型限定）
②見える化評価の手数料を上限1万1千円の補助

全建総連（全国建設組合総連合）では、キャッシュバックキャンペーンを活用して技能者登録を進めていきます。

具体的には9月から12月のCCUS技能者詳細型登録4900円を実質無料キャッシュバック、見える化評価も9月から2022年3月末までの申請については上限1万1千円の手数料が補助となります。

※9月の全建総連の会議で確認されてからの運用です。

自治体独自の支援策創設や、仕事確保・賃上げに繋げるため、現場や地域で仲間の要求を集めよう!

コロナ危機による仕事や生活危機の中、社会保障削減や人権が無視され、国民のいのちと生活が後回しにされています。コロナ禍だからこそ、私たちのいのちと生活・仕事を守る運動を強化しなければなりません。
コロナ感染防止策をとりつつ、署名や宣伝、アンケートなどの運動にご協力ください。

免税・課税両事業者の経営を破壊するインボイス

政府が2023年10月より導入しようとしている、「消費税の適格請求書等保存方式」（インボイス制度）は、消費税の課税事業者だけではなく、現在、免税の事業者（課税売上額1千万円未満の事業者）も大きな影響を受けることになります。①課税事業者は免税事業者への支払い分の税額控除を認められなくなるため、支払消費税額が大幅に上がる恐れ。②免税事業者は上位会社より消費税課税業者になる事を強要され、新たに消費税を負担する事になる恐れ。良い事無しで全ての事業者に新たな負担を強いる、インボイス導入に反対しましょう。

国民生活を支える建設労働者の大幅賃上げを

東京都最低賃金の改定にあたって、多くの仲間の声が審議を後押しし、引き上げを実現させました（10月1日から1、041円）。今後、地域組織と共同で宣伝し、1、041円を周知徹底・遵守、さらに生活ができる全国一律最賃1、500円を目指していくことが大切です。宣伝にとりくみましょう。

10月には、大手建設住宅企業交渉が行われます。従事者の声がなければ、賃金・単価引上げ、現場の環境改善は前進しません。企業交渉先の賃金や作業環境、契約上の要望から、現場での変化や喜びなど、ここでもおおいに声をあげていきましょう（従事者アンケートを支部に配信済み）。

土建国保を守るためのはがき要請に取り組もう

「全員でできる運動」ハガキ要請行動は9月末まで東京都に向けて取り組んでいます！秋の対都交渉では、例年国保課長が仲間からの手紙を読み上げます。仲間の思いの込められた、たくさんのハガキを都庁に届け、土建国保の安定運営のために都費補助が重要な役割を果たしていることを東京都に訴えます。

学習リーフ等を活用し、ハガキ行動の意義を仲間に知ってもらい、家族も含めて多くの仲間に協力を呼びかけましょう。

総選挙に向けた 私たちの要求

- 中小零細企業へのコロナ支援策の拡充
- 建設従事者の賃金引上げと法定福利費確保、週休2日制実施などの処遇改善策の実施
- 住宅改善への助成事業の普及。減災防災のまちづくりの推進。国内産材の利活用と安定供給などのウッドショック対策
- 消費税5%への減税とインボイス制度の即時撤回・導入阻止
- アスベスト事前調査・除去にかかる費用の補助制度の創設
- 感染症対策・コロナ対策の抜本的拡充。検査体制の拡充と整備。

など 9項目